

平成 28 年度事業報告書

公益社団法人横浜歴史資産調査会

1. 平成28年度事業の概要

歴史を生かしたまちづくりに大切な歴史的資産を都市計画の視点から戦略的に調査・保全を開始してから29年を経過しました。本年も歴史的建造物や近代化遺産等の歴史資産を生かした魅力溢れるまちづくりに向けて歴史的資産の保全・活用を目指した調査研究等の事業を積極的に実施いたしました。

さらに「歴史を生かしたまちづくり」を推進するために、広く市民や専門家を対象にセミナーや講演、シンポジウム等を開催いたしました。

また、合わせて「歴史を生かしたまちづくり」を円滑に行うための普及啓発、人材育成事業を行いました。

平成28年度において実施した具体的な事業は以下のとおりです。

2. 歴史を生かしたまちづくり推進事業（公益目的事業）

（1）歴史的建造物保全・活用計画関連調査等

（ア）歴史的建造物保全・活用関連調査

歴史的建造物や近代化遺産等の歴史的資産を保全・活用するため13件の調査を実施いたしました。この調査は現地での歴史的資産の現状把握及び所有者へのヒアリング、文献調査、写真撮影、地図へのプロット等の作業を実施いたしました。調査結果は、当調査会の公益目的事業である「歴史を生かしたまちづくり推進事業」の内容に活用するとともに、認定、登録等の具体的な歴史的建造物保全・活用するために役立てることといたしました。

<概況調査>

- ① ホテルニューグランド本館（中区・横浜市認定歴史的建造物）
- ② 旧生糸検査所付属生糸絹物専用B号倉庫及びC号倉庫（中区・認定）
- ③ 関東学院中学校（南区・認定）
- ④ 都市発展記念館・旧市外電話局（中区・認定）
- ⑤ 井土ヶ谷上町第一町内会館（南区・登録）
- ⑥ 旧円通寺客殿（金沢区・認定、特定景観形成歴史的建造物指定）
- ⑦ 井上良斎登り窯（南区）
- ⑧ 深野家住宅（磯子区・登録）
- ⑨ 市原家住宅（神奈川区・登録）
- ⑩ 中山恒三郎家住宅（都筑区・登録）
- ⑪ カトリック横浜山手教会聖堂（中区・認定）
- ⑫ 山手133番館（中区）
- ⑬ 野毛都橋商店街ビル（中区・登録）

<登録及び認定歴史的建造物等の候補対象調査>

- ① 海蔵院山門（戸塚区・登録）
- ② 市原家住宅（神奈川区・登録）
- ③ 中山恒三郎家住宅（都筑区・登録）
- ④ 野毛都橋商店街ビル（中区・登録）

<歴史的建造物に関する保全・活用計画案の策定又は変更案の作成>

- ① 旧藤本家住宅主屋及び東屋（鶴見区・認定、特定景観形成歴史的建造物指定）
- ② 中山恒三郎家住宅（都筑区・登録）

(イ) 歴史的建造物の台帳調査（中区・西区）

既存の中区、西区の歴史的建造物の台帳に基づき専門家により現況調査を実施し実情を把握し、併せてデータベースも整えた。

(ウ) 歴史を生かしたまちづくり市民相談室の実施

歴史を生かしたまちづくり推進事業を円滑に進めるために、より広く市民等から関連の情報を集める相談室を開設いたしました。

年度末までに市原家住宅、京浜急行・旧湘南電気鉄道瀬戸変電所、野毛都橋商店街ビル、深野家住宅、捺染工場、井上良斎登り窯 6 件の相談が寄せられ、当調査会、横浜市の担当部署と定例会議を開催し、その対応を検討し、専門家等の協力の元、調査を実施しました。保全・活用に向けた具体的なアドバイスを行うなど成果が生まれています。

特に京浜急行・瀬戸変電所や野毛都橋商店街は当調査会が横浜市と力を合わせて保全・活用の具体的なあり方を提案しました。

(2) 普及啓発、人材育成事業

(ア) 自主企画セミナー、シンポジウム等（自主事業）

歴史を生かしたまちづくりを推進するためには、市民、専門家、企業等の理解や参加が大切です。歴史的資産の保全・活用のための普及啓発を目的としたセミナー等を以下のとおり開催いたしました。

① シルクロード・ネットワーク・新庄フォーラム 2016

日 時 平成28年6月25日（土）講演会、シンポジウム、交流会
平成28年6月26日（日）市内絹文化等見学会

主 催 （公社）横浜歴史資産調査会、NPO街・建築・人再生集団

後 援 山形県、新庄市、新庄市教育委員会、大日本蚕糸会、
さいたま絹文化研究会

講 演 佐滝剛弘氏（高崎経済大学特命教授）、
脇坂隆一氏（国交省東北国営公園事務所長）、
武田一夫氏（新庄市教育長）

基調報告「旧蚕糸試験場新支場の調査報告」後藤治（工学院大学教授）

パネルディスカッション 横手市、鶴岡市、新庄市、福島市、前橋市、
川越市、入間市、日野市、横浜市の代表

総 括 米山淳一、星和彦（前橋工科大学学長）

参加者 約60名

- ② 第11回横浜山手芸術祭参加 コンサート in ヘリテージ
「ピアノが案内する横浜の歴史とまち Vol.5」
日 時 平成29年2月15日(水) 18時～20時
場 所 ベーリック・ホール
演奏者 後藤 泉さん
曲 目 マクダウエル「森のスケッチ」より他、シベリウスより
J.シュトラウス「南国のバラ」、平井康三郎「さくら幻想曲」
ベートーヴェン：ピアノソナタ第23番 へ短調 Op.57「熱情」
参加者 約60名
協 力 横浜市都市整備局
協 賛 三陽物産株式会社
- ③ ヨコハマヘリテージブックレット-2
「港・鉄道・ヨコハマ」の増補改訂版の編集・発行
A5版 16ページ カラー

(イ) 歴史を生かしたまちづくりセミナー、シンポジウム他(受託事業)

歴史的資産の保全・活用に関して市民、専門家、企業等からの理解や協力、支援を目指して横浜市都市整備局他からの受託事業としてセミナー、見学会等を開催の他、「歴史を生かしたまちづくり 横濱新聞」第32号の編集を行いました。

- ① 「横浜山手聖公会聖堂 外壁補修現場の技術者向け見学会」
日 時 平成28年5月24日(火)
場 所 横浜山手聖公会 参加者 約30名
内 容 建物の現状、工期や工法などの説明
施工現場の見学
協 力 大谷石産業株式会社
- ② 「第39回 歴史を生かしたまちづくりセミナー」一石の記憶—
日 時 平成28年7月16日(土) 13時～16時30分
場 所 横浜山手聖公会 参加者90名
内 容
横浜山手聖公会聖堂施工現場見学会の報告 笠井三義(JIA神奈川/建築家)
講 演 「石の記憶～横浜の歴史的建造物と石～」
青木祐介氏(横浜市都市発展記念館主任調査研究員/横浜市歴史的景観保全委員)
パネルディスカッション
安森亮雄氏(大谷アカデミー学科指導長/宇都宮大学准教授)
木嶋房由紀氏(世界遺産アカデミー認定講師/建築家)
鈴木裕士氏(金谷美術館理事長)
コメンテーター 青木祐介氏
コーディネーター 米山淳一(公益社団法人横浜歴史資産調査会常務理事)
- ③ 「横濱新聞」第32号の編集
*市民、関係機関、会員等への配布もおこないました

3. その他の収益事業

(1) 収益事業

平成28年度においては、収益事業として刊行物の販売を行いました。

◎都市の記憶—横浜の主要歴史的建造物 187冊

◎横浜の歴史を生かしたまちづくり25年史 3冊

*ヘリテイジカード付

(2) 支援体制（会員事業）

当調査会の事業の益々の発展を目的に継続的な支援をうるために賛助会員、団体会員、ヨコハマヘリテイジサポートクラブを幅広く会員募集を行いました。

合わせて、季刊「ヘリテイジ スタイル」を発行いたしました。